

Doctor-Heli Start!!



外来診療予定表

● 受付時間（8:00～11:00）まで（予約されている方は除く）

令和2年10月1日付

科名	担当	月	火	水	木	金
整形外科	新患	隈	宮崎	休診	隈	隈
	再来	隈	宮崎・隈		隈	隈
泌尿器科	新患・再来	藤田	菅	藤田	藤田	休診
		菅	瀬治山	菅	瀬治山	
心臓外科	新患・再来 (予約制)	岩田	休診 (手術日)	岩田	岩田 小寺	休診
耳鼻科	新患・再来	馬淵	馬淵	馬淵	休診	馬淵
	アレルギー			(14:30)		
脳外科	新患・再来 (予約制)	森重	休診	休診	肥川 (第1) 久保 (第2) 森重 (第3・4・5)	休診
皮膚科	新患・再来 (予約制)			大分大学		
形成外科	新患・再来 (予約制)		大分大学			
放射線科	再来					松本

科名	担当	月	火	水	木	金
内科	循環器	谷野	柳井	山崎	柳井	柳井
		山崎	谷野			谷野
	消化器	田原				
	血液	児玉	本田	児玉	児玉	本田
	内分泌	卵野	卵野	春山	卵野	春山
外科	呼吸器	竹野				野口
	腎臓			福田		橋本
	肝臓外来		寺尾 (14:00)			工藤
	血液外来	奥廣	長松		奥廣 佐分利(隔週)	
	新患・再来	武内 (裕)	藤井 藤田	休診	藤井 藤田	武内 (裕)
乳腺外来 (予約制)	武内(秀) (第1・3)					
総合診療	新患・再来	秦	秦	秦	秦	秦

※医師の都合により変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

なんかいプラス

medical care information

vol.12
2020.12

感染対策委員会からのお願い

新型コロナウイルス感染症対策・インフルエンザ対策



正面玄関での体温測定と手指消毒やマスクの着用にご協力ください。なお、9月より正面玄関前にマスクの自動販売機を設置しました。マスクをお持ちでない方はご利用ください。

※マスクは1階売店にも販売しています。

感染対策委員会



新築 整備工事進捗状況

平成29年6月に開始した新築整備工事も遂に、すべての工事が完了し、各法定検査を残す状況となりました。

工事期間中は、大変ご不憫をお掛けしておりましたが、当院をご利用の皆様方のご理解とご協力により無事に完了することができました。誠にありがとうございました。

なお、市道の工事につきましては、来年度完成予定となっております。



“ドクターヘリ、実際の活動始まる！”



南海医療センター院長 森本 章生
兼 附属介護老人保健施設長

令和2年1月JCHO南海医療センター新病院での診療を開始し、急性期医療を中心とした地域の中核病院として順調に稼働しております。この急性期疾患に対する診療をさらに充実させるため、4月より“救急科”を新設し、7月からは屋上に設置した“ヘリポート”の運用を開始しました。令和2年7月17日（金）大分大学医学部高度救命救急センターの指導のもと、実際にドクターヘリに飛来いただき、実践しながらの訓練を実行しました。ドクターヘリ出動を最初に要請する佐伯市消防署救急隊も訓練に参加しました。また佐伯市長にも来院いただき、“ヘリポート”の運用開始を報告いたしました。今後は、大規模な事故や海難事故、地震・津波等の災害時にも活用できるものと考えています。

JCHO 南海医療センター

(ジェイコー)
〒876-0857 大分県佐伯市常盤西町7-8 <https://nankai.jcho.go.jp/>
TEL 0972-22-0547(代表) FAX 0972-23-4083

令和2年4月 新設

It's new

より迅速な救急医療の提供を行います



からだや心の苦痛を和らげる
治療やケアを行います

● 緩和ケアチームを発足しました

当院では2020年4月より緩和ケアチームを発足し、活動を開始しました。緩和ケアとは病気や治療に伴う体や心のさまざまな苦痛を和らげ、患者様やご家族にとって良好な生活の質（QOL）を実現する医療です。緩和ケアチームは医師、看護師、薬剤師、栄養士、リハビリテーションセラピスト、ソーシャルワーカーなどの多職種で構成されており、それぞれの専門分野の様々な視点で患者様・ご家族を支援していきます。がんと診断された時から、病気や治療、療養に伴う様々なつらさ（体のつらさ、心のつらさ、社会生活での悩みなど）を予防し、和らげ、皆様が自分らしく、穏やかに過ごせることを私たちは目指しています。どうぞよろしくお願い致します。



「つらいな」と思ったら、どんなことでも遠慮せずに緩和ケアのスタッフへご相談ください

診療科紹介 救急科

救急科医師

おがた はるか
緒方 晴香



乗している医師（以下フライトDr）と共に当院の救急外来で初療・処置を行うこともあります。

ヘリ搬送が必要な傷病者が生じた際、救急車で搬送した方が初療までの時間が早い場合は、当院へ患者搬送を行い、フライトDrと当科で合流して共に初療を行います。初療後も屋上ヘリポートにより搬送の手間やリスクが省け、安全に患者さんを高次医療機関へ搬送できます。なお当院から大分市内までは陸路で1時間かかりますが、ヘリでは13分であり大幅な時間短縮が可能です。

今後の展望

どこでも急を要する疾患は生じます。その際に『佐伯だったから』救命できなかったという結果にならないよう、また受診を受け入れる病院がなく患者さんが困ったりしないよう救急科として地域の急性期医療のニーズに応えられるよう活動していきます。

救急科とは

内因性疾患から外因性疾患まで広く急病に対応・治療することを目標としています。院内で治療が完結できない場合は搬送に耐えうる適切な初療・処置を行い、高次医療機関へ迅速かつ安全に搬送し患者さんの生命・機能予後向上に貢献できるよう診療します。

ドクターヘリとの連携

佐伯市の救急医療を充実させるため新病院屋上にはヘリポートを新設しました。転院搬送はもとよりヘリに同

診療科紹介 循環器内科

循環器内科部長

やない ようすけ
柳井 陽介



着任のあいさつ

6年半ぶりに佐伯地区に戻ってきました。佐伯市の循環器疾患をできるだけ佐伯市内で完結できるよう努めていきます。よろしくお願いいたします。



循環器内科は現在谷野、山崎と私の3人の体制です。これまで通り急性期のカテーテル検査、治療に加え不整脈治療、下肢の閉塞性動脈硬化症まで幅広く治療を行いたいと考えていますのでいつでもご紹介いただければと思います。また今後予想される心不全パンデミックに対し心不全チームの立ち上げを行っています。それに伴い今後は病診連携の充実を図りたいと考えています。具体的には基本的には地域の先生方にかかりつけ医となっただき、我々は心不全など専門外来という形で心不全入院を繰り返されている方々のサポートをさせていただければと考えています。今後ご協力をお願いすることも多々あるかと思われま。何卒よろしくお願いいたします。



薬剤部より

「がん専門薬剤師研修施設」 認定のおしらせ

日本医療薬学会では、がん領域の薬物療法等に一定水準以上の実力を有し、医療現場において活躍しうる「がん専門薬剤師」を養成する目的で2009年11月より「がん専門薬剤師」認定制度を発足させています。その「がん専門薬剤師」の養成に必要な研修を実施するための施設が「がん専門薬剤師研修施設」であり、その指導資格者が「がん指導薬剤師」です。当院はがん指導薬剤師が在籍し、様々な要件を満たしたことから、2020年1月より大分県で3番目の「がん専門薬剤師研修施設」として施設認定されました。当院はがん治療領域において、今後も高度な水準を維持し、がん専門薬剤師を養成していくとともに地域の皆様へ貢献してまいります。

